

## 【名称】 佐賀県立伊万里実業高等学校 フードプロジェクト部

代表者 (ふりがな) 校長 牧瀬 省吾  
(こうちょう まきせしやうご)

担当者 (ふりがな) 教諭 前田 菜美子  
(きやうゆ まえだなみこ)

【連絡先】 0955-23-4138

住所 伊万里市二里町大里乙1414番地

TEL 0955-23-4138

FAX 0955-20-1002

URL <https://www.education.saga.jp/hp/imarijitsugyokoukou/>

### <組織の概要>

佐賀県立伊万里実業高等学校フードプロジェクト部は、「食で伊万里を元気に」をキーワードに、2015年度から地元食材を活用した商品開発を継続して行っています。

活動を通し、地域住民一人ひとりが意識することで、事業系食品ロス削減のみならず、家庭系食品ロス削減にも役立っています。

さらに、企業、NPO法人、市、学校、市民が一体となって取り組む新しい食循環システムとしても注目されています。

今後も企業等と連携した活動を多く取り入れ、地域への更なる定着を目指していきます。

### <取組内容>

市民調査の結果では、地産地消を実践していない人の割合が約半数を占めており、食品ロス削減や食育の推進など各地域で持続可能な社会を構築する必要性が明確化されました。

そこで、私たちは正しい食の循環システムを構築すること、地域住民一人ひとりが参加できる持続可能なまちづくりを行うことを目標に掲げ、これまでの活動をさらに発展させながら、食品ロス削減と食育活動の推進に取り組んでいます。

○食育紙芝居

○食育パネルシアター

○規格外食品を活用した商品開発・販売

○子ども食堂の運営

・学びのkidsレストランでは、寄付食材を活用して子ども達自らが調理して、無償で提供している。

### <年間の主なイベント等>

フードライブでは、各家庭の余剰な食品を回収し、ひとり親世帯への宅食便や子育て支援へと繋いでいます。

また、規格外食材を活用した商品の販売を通して地産地消や食品ロス削減を伝える活動を継続しています。中でもニッスイグループと共同開発した「お魚ビスケット」は、卵不使用のカルシウム豊富な栄養機能食品として人気商品となっています。

さらに、寄付食材を活用した子ども食堂「学びのkidsレストラン」を立ち上げ、2023年7月より毎月一度開催しています。



(食育パネルシアター)



(子ども食堂の学びのkidsレストラン)



(規格外食品による商品開発製造実)



(開発した商品の販売会の様子)